

## S・S Sリーグ戦運営の留意点について

- A. 日程表に従って試合の消化に努めること。(双方のチームが協力し放棄試合は極力避けること。)
- 1) 試合の予定日の1週間前までに対戦する両チームは事前の確認を行う事。  
(場所・時間試合順序等) 確認後の日程変更は認めない。
  - 2) 試合コートは、ホーム・チーム側の確保・負担が原則であるが困難な場合は、アウェイ・チームも協力してコートの確保に当たること。
  - 3) 試合に関する苦情・トラブルの多くは、「試合直前の日程の変更」によるものです。  
「試合日程の変更を申し入れた側のチームは次の試合日程の選択権はない」と心得ること。 試合直前の一方的な日程変更は、変更チームの不戦敗とする。
  - 4) チームの主力選手が抜けるからとの理由での日程の変更は許されない。
  - 5) 天候不順やコート確保等の理由で日程変更した場合は、ホーム・チーム代表者は、その旨、各部のシニア委員リーグ担当者へ連絡する事。その際、アウェイ・チーム代表者に写しを入れること。
- B. 試合当日の運営は、ホーム・チームが主体となって行うこと。
- 1) 試合順序は、規約5.(3)の通りであり、双方の協議により変更は認めている。  
但し、当日用意されたコート面数に応じ、空きコートを作らずスムーズに試合運営が出来るようオーダーを組む努力をすること。

### 例えば(コート3面用意された場合)

#### (Sリーグ7対戦の例)

- ・一巡目に3試合出来るように男子Aと男子Bの選手は、重ならないように努力する。
- ・一巡目に3試合入れない場合は、事前に連絡を取り合い調整する事。

(対戦の基本形)

男子A・男子B・女子	・男子C・男子D・混合A・混合B
/-----/	/-----/
1巡目	2巡目・3巡目

#### (SSリーグ5対戦においてコート3面用意された場合)

ホーム側は、試合日確認時にコート面数・サーフェイスなどの情報を伝える事。

原則試合順は、男子A・女子・男子B・混合A・混合Bとなっているが、1巡目に3試合入れるように男子Bに換わり混合を入れる等、双方協議にて調整する。

- 2) 対戦オーダーは、対戦前に選手紹介後交換し、試合順の確認をする。
- 3) 試合の進行は、ホーム・チーム主体となり、アウェイ・チームも協力する事。
- 4) 試合の進行上、試合順に変更が入る場合もある為、待ち選手はいつでも出場出来るよう運営に協力すること。
- 5) 未消化試合が生じた場合、前期（4月から7月）の試合は、8月以降に持ち越さない、後期（9月から11月）の試合は、12月以降に持ち越さないように心掛ける。

C. 結果報告に関する事。

- 1) 対戦結果の報告は、ホーム・アウェイ 双方の確認をして速やかに（2日以内）。
- 2) コート時間・日没・天候不順等の理由でサスペンデッドとなった場合、ホーム・チーム代表者は、リーグ担当者へ連絡する事。その際、アウェイ・チーム代表者に写しを入れること。

D. その他

試合前のメンバー紹介時には、サングラス・マスクは、はずすこと。

現コロナ禍であり感染防止対策として試合中のマスク着用は特例として認める。

熱中症対策として夏季期間中（7月・9月）の試合は、午前中にする事を推奨する。

更新：2021/02

更新：2022/01

更新：2023/01